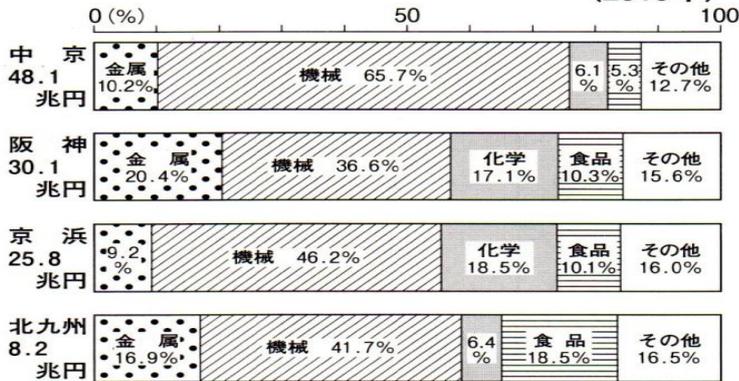
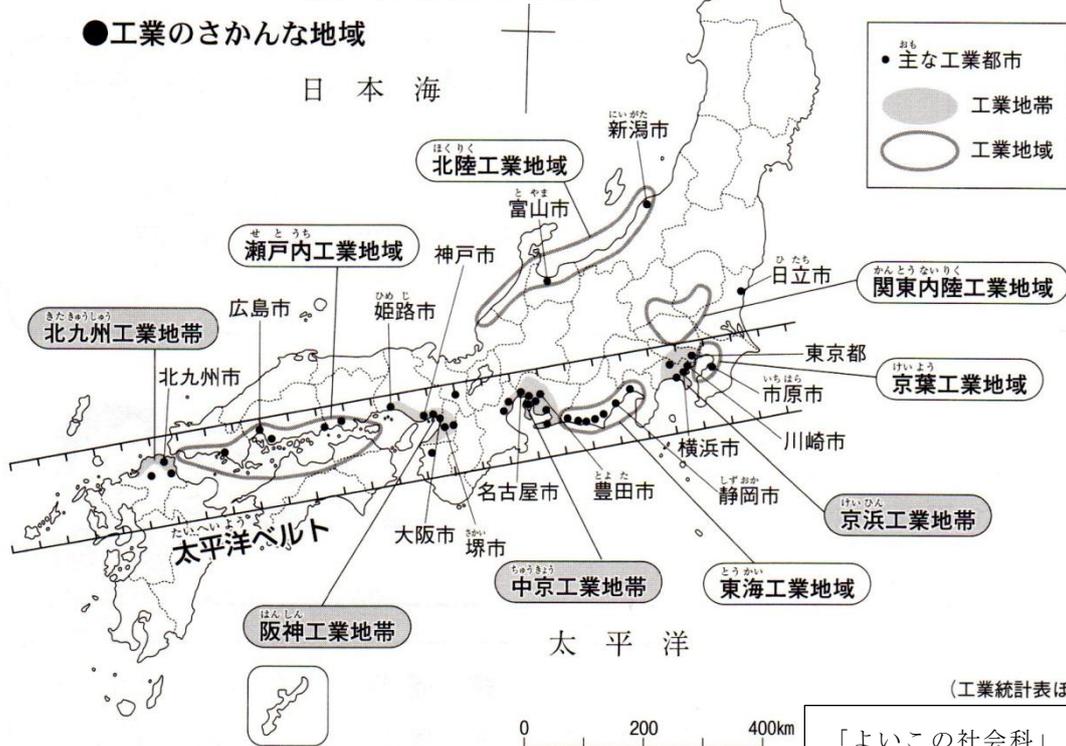


●工業地帯の工業製品別生産額のわり合い (2010年)



(日本国勢図会2012/13年版)

●工業のさかんな地域



「よいこの社会科」11月号
6, 7ページより

- 工業の生産額が一番多いのは、中京工業地帯です。中でも、自動車工業を中心とした機械工業がさかんです。
- 地図中の 太平洋ベルト で表した「太平洋ベルト」とよばれる海ぞいの地域では、工業がさかんです。わけは、原材料を輸入したり製品を輸出したりするために、船を利用するからです。
- 新しい工業地域やI Cをつくる工場は、内陸部に広がっています。これは、近くにある空港や高速道路を利用して、製品の輸送ができるからです。

単 元	年 組 番	13問
5年「工業生産を支える人々」	氏名	

1 工業について、次の問いに答えましょう。

(1) 次の工業にあてはまる工業製品はどれですか。合うものを●—●で結びましょう。

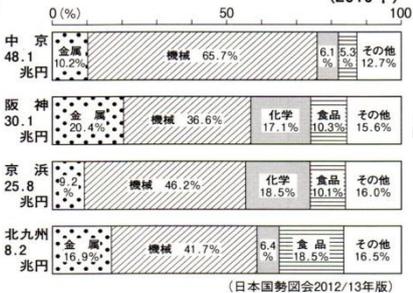
- ①機械工業 - 食パン, ジュース, ヨーグルト
- ②金属工業 - 鉄の板, ねじ, 線路
- ③化学工業 - タオル, 洋服, 糸
- ④食料品工業 - 薬, 洗ざい, プラスチック
- ⑤繊維工業 - 自動車, 電化製品, 携帯電話

(2) (1) の①～⑤の工業を重化学工業と軽工業に分けて、記号で書きましょう。

重化学工業 ()
 軽工業 ()

2 下の資料を見て、答えましょう。

●工業地帯の工業製品別生産額のわり合い (2010年)



●工業のさかんな地域



(1) 地図中の㉔, ㉕にあてはまる言葉を下の () に書きましょう。

㉔ () 工業地帯
 ㉕ () 工業地帯

(2) 地図中の で表した工業がさかんなところを何といいますか。

() ベルト

(3) 次の文の () にあてはまることばを書きましょう。

生産額が一番多いのは、
 () 工業地帯で、中でも
 () 工業がさかんである。

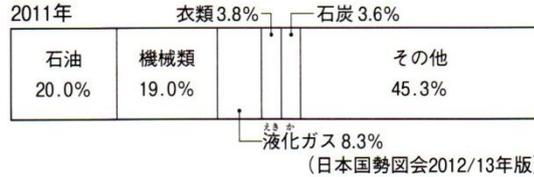
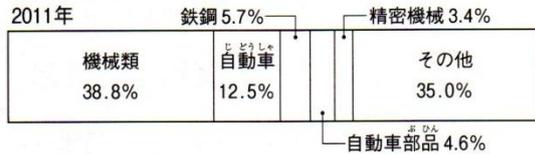
チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

単元	年組番	8問
5年「工業生産を支える人々」	氏名	

1 次の資料を見て、答えましょう。

●日本の輸出・輸入品の種類別わりあい(2011年)



「よいこの社会科」11月号 12ページより

(1) 次の文の () にあてはまる言葉を下の [] から選んで、記号を書きましょう。

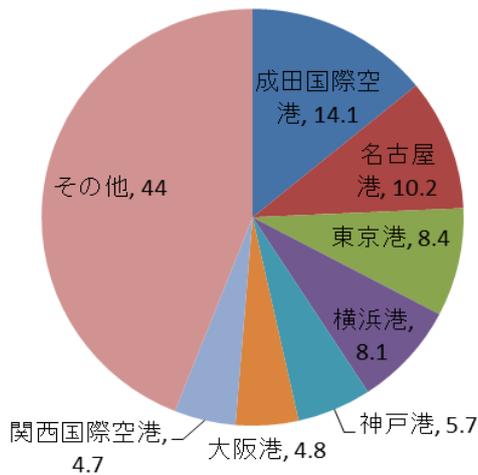
日本は資源にめぐまれないので、石油や鉄鉱石などの () や () を輸入し、それを () した工業製品を輸出しています。

- [㉞加工 ㉟燃料 ㊱製品 ㊲衣類 ㊳工業原料]

(2) 日本が行っている(1)のような特色をもつ貿易を何と言いますか。 () 貿易

2 次の資料を見て、答えましょう。

●港別にみた貿易額(2008年 財務省)

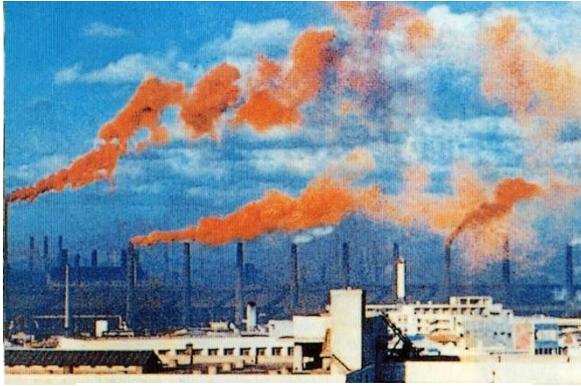


(1) 次の文の () にあてはまる言葉を下の [] から選んで、記号を書きましょう。

日本は、周りを () で囲まれた島国なので、輸出入には船が多く利用されます。最近では、 () にある日本の工場生産された製品を輸入することが多くなっています。また、魚・貝類を中心とした () が輸入されることも多くなっています。新鮮な食料や値段の高い工業製品などの輸送には、早く運べる () も利用されています。

- [㉞鉄道 ㉟山 ㊱海 ㊲外国 ㊳航空機 ㊴食料]

単 元	年 組 番
5年「 ^{かんきょう} 環境を守る人々」	氏名



1960年ごろの北九州市の空



現在の北九州市の空

- 北九州市は、製鉄や金属などの工業を中心に発展してきたまちです。しかし、今から50年くらい前に、工場から出るけむりや排水によって、大気や水のごれがひどくなりました。
- そのころの洞海湾は、船のスクリューが溶けてしまうほどのごれがひどく、生きものもすめない「死の海」とよばれていました。
- 工場のけむりに含まれる「ばいじん」がふってくるため、せんとく物を外に干すと真っ黒にごれ、窓を閉めていても家の中はざらざらになっていました。そのような中で生活をしているため、ぜんそくで苦しむ人も増えていきました。
- このような公害をなくすため、まず、市民が公害反対運動を始めました。
- それにより、1970（昭和48）年、公害をなくすための市のきまりがつくられ、工場は設備を整えていきました。
- そうした努力の結果、1987（昭和62）年、環境庁から「星空の街」に選ばれました。

<p>二〇〇三 平成15年</p> <p>「世界の環境首都」をめざし「グランドデザイン策定表彰」受賞 北九州市長が「地球サミット2002持続可能な開発</p>	<p>二〇〇二 平成14年</p> <p>南ア・ヨハネスブルクの「持続可能な開発に関する世界首脳会議」で「クリーンな環境のための北九州イニシアティブ」が「実施計画」に明記される</p>	<p>二〇〇〇 平成12年</p> <p>アジア太平洋環境大臣会議が開かれる</p>	<p>一九九二 平成4年</p> <p>地球サミットで「国連地方自治体表彰」を受ける</p>	<p>一九九〇 平成2年</p> <p>北九州市の下水道普及率が90%になる</p>	<p>一九八七 昭和62年</p> <p>環境庁から「星空の街」に選ばれる</p>	<p>一九八五 昭和60年</p> <p>北九州市の公害克服の取り組みが世界に紹介される</p>	<p>一九八六 昭和61年</p> <p>公害の防ぎ方を外国の人にも教えるようになる</p>	<p>一九八〇 昭和55年</p> <p>洞海湾に魚が見られるようになる</p>	<p>一九七三 昭和48年</p> <p>洞海湾のヘドロを取り除く作業を始める（76年終了）</p>	<p>一九七〇 昭和45年</p> <p>公害を防ぐための市のきまり（条例）をつくる</p>	<p>一九六九 昭和44年</p> <p>大気汚染がひどくなり初めてスモッグ警報が出される</p>	<p>一九六七 昭和42年</p> <p>大気汚染がひどい学校に空気清浄機が取り付けられる</p>	<p>一九六六 昭和41年</p> <p>洞海湾が魚のすめない「死の海」であることがわかる</p>	<p>一九六五 昭和40年</p> <p>八幡西区城山小学校で日本多量のばいじんが降る 三六婦人会の「青空が欲しい」という声から戸畑区婦人会協議会の公害防止運動のスタートとなる</p>	<p>一九六三 昭和38年</p> <p>北九州市が誕生する・下水道の整備が始まる</p>	<p>一九五九 昭和34年</p> <p>各地で降るばいじんや亜硫酸ガスの測定を始める</p>	<p>一九五〇 昭和25年</p> <p>戸畑の中原婦人会が公害反対運動を始める</p>	<p>一九四三 昭和18年</p> <p>戸畑でばいじんが降ってきて被害が始まる</p>	<p>一九〇一 明治34年</p> <p>八幡に製鉄所ができ工業都市への第一歩が始まる</p>
---	--	--	--	--	---	--	--	--	--	--	---	---	---	--	---	---	--	--	---

単元	年組番	9問
5年「環境を守る人々」	氏名	

1 下の年表は、北九州市が公害を克服してきた歴史を整理したものです。この年表を見て、次の問いに答えましょう。

二〇〇三 平成15年	「世界の環境首都」をめざしブランド・デザイン策定表彰を受賞
二〇〇二 平成14年	北九州市長が「地球サミット2002 持続可能な開発首脳会議」で「クリーンな環境のための北九州イニシアティブ」が「実施計画」に明記される
二〇〇〇 平成12年	アジア太平洋環境大臣会議が開かれる
一九九二 平成4年	地球サミットで「国連地方自治体表彰」を受ける
一九九〇 平成2年	北九州市の下水道普及率が90%になる
一九八七 昭和62年	国連から「グローバル500賞」を受け表彰される
一九八五 昭和60年	環境庁から「星空の街」に選ばれる
一九八六 昭和61年	公害の防ぎ方を外国の人にも教えるようになる
一九七〇 昭和45年	洞海湾のヘドロを取り除く作業を始める(76年終了)
一九六九 昭和44年	洞海湾に魚が見られるようになる
一九六六 昭和41年	洞海湾が魚のすめない「死の海」であることがわかる
一九六七 昭和42年	大気汚染がひどい学校に空気清浄機が取り付けられる
一九六九 昭和44年	大気汚染がひどくなり初めてモツグ警報が出される
一九七〇 昭和45年	公害を防ぐための市のきまり(条例)をつくる
一九八五 昭和60年	北九州市の公害克服の取り組みが世界で紹介される
一九八六 昭和61年	公害の防ぎ方を外国の人にも教えるようになる
一九八七 昭和62年	環境庁から「星空の街」に選ばれる
一九九〇 平成2年	国連から「グローバル500賞」を受け表彰される
一九九二 平成4年	地球サミットで「国連地方自治体表彰」を受ける
二〇〇〇 平成12年	アジア太平洋環境大臣会議が開かれる
二〇〇二 平成14年	南ア・ヨハネスブルグの「持続可能な開発に関する世界首脳会議」で「クリーンな環境のための北九州イニシアティブ」が「実施計画」に明記される
二〇〇三 平成15年	北九州市長が「地球サミット2002 持続可能な開発表彰」を受賞

(1) 次の文の () にあてはまる言葉を書き入れましょう。

- ① 1950年ごろ、戸畑でばいじんが降って被害が出始めたことから、() が公害反対運動を始めた。
- ② 1966年、洞海湾が魚のすめない () であることがわかった。
- ③ 1970年、() ための市のきまりがつくられた。
- ④ () 年、環境庁から「星空の街」に選ばれた。



©teitan, City of Kitakyushu

2 北九州市の環境首都をめざした取り組みについて、次の文の () にあてはまる言葉を下の [] から選んで、書き入れましょう。

- (1) 北九州市でのエコタウンには、自動車や電化製品などの () 工場があります。ここでは、不要になった製品を解体した後、部品や材料を分別し、取り出された () をさまざまなものに再利用しています。
- (2) 北九州市では、『市民が環境について学ぶ場所』として、() をつくりました。
- (3) 環境を守るためには国際協力が必要という考え方から、() の国を中心に広く世界の国々に協力をよびかけています。中国やフィリピン、() に出かけたり、各国から人々が環境を守る技術を学びに来たりしています。

ヨーロッパ	技術指導	八幡製鉄所	リサイクル	リデュース
アジア	資源	ごみ	環境ミュージアム	いのちのたび博物館